

かさいまさひろぼひ

## 葛西昌丕墓碑

指定種別：市指定文化財

指 定 日：令和5年3月23日

所 在 地：釜石市唐丹町字大曾根

制 作 年：天保7(1836)年頃

寸 法：総高 158.2 cm

本体 高さ 146.2 cm 幅 69 cm

奥行 23.5 cm

基礎 高さ 12 cm 幅 102.3 cm

奥行 90.5 cm

銘 文：下記参照



葛西昌丕は、通称を善右衛門といい、唐丹町本郷の葛西家の生まれ、生年は明和2(1765)年とされています。当時の天文学や歴史、和歌などに精通し、伊能忠敬の存命の業績を讃える陸奥州気仙郡唐丹村測量之碑や星座石を建立しました。また、天保の大飢饉の際には住民救済のため新道峠の普請など、唐丹の地に多く業績を遺しました。墓碑の碑文には白岬(奇巖亭)に葛西の功績を讃えた遺愛碑が建てられていたことが記されています。

天保7(1836)年2月6日没、戒名は椿叟道壽居士(チソトウジユジョ)です。



【正面】

天保七年

椿叟道壽居士

二月六日

【側面】

翁諱昌丕字廉父号嘉遯通称善右衛門為人巖重深沈為一郷所仰而天文地理臨池国学研鑽不遺餘力癸巳之秋会就醫於府下聞饑疾婦竭力振恤貧民因哺可見其愛物一端也天保丙申二月六日歿享年七十有二娶栗沢氏無子養子昌保先歿義姪安基嗣一生之事載白岬遺愛碑加賀石水隱史勝村師軻志尹甫撰

東都翠峰道人源永豊景叔父書